エコボランティアをつなぐ情報マガジン

エコボラ通信

4月号

2022,4,20







環境局からのおしらせ

「ゼロカーボン おおさか」に向けて

大阪市は、2030年「SDGs達成に貢献する環境先進都市」、2050年「ゼロカーボン おおさか」の実現に向け、2025年大阪・関西万博まで3年を切った2022年(令和4年)度は、脱炭素な社会づくりや気候危機の回避に貢献する環境イノベーション (「EV(電気自動車)、FCV(燃料電池自動車)が主力」「再生可能エネルギー、水素などの新たなエネルギーが主力」「プラスチックごみゼロ」など)の推進を強化していきます。

燃料電池自動車(FCV)による環境啓発

FCVは、電気でモーターを回して走る車です。外部から電気を充電するEV(電気自動車)と違い、専用のタンクに積んだ水素と空気中の酸素を化学反応させて発生する電気でモーターを回します。電気以外に発生するのは、有害物質を含まない水のみです。走行時において、地球温暖化の原因とされている二酸化炭素(CO2)などの排出ガスを一切排出しないので、究極のエコカーと言われています。

令和4年度、環境局環境施策課では、FCVを実際に走行・展示等を行い、環境啓発・普及活動等に取り組んでいきます。なにわECOスクエア玄関前では、「ゼロカーボンの日(FCVの展示・給電※体験など)」を開催します。

4/30、6/25、7/30、8/27、9/10、10/29、1/28、2/18 10:00~(90分程度)

※ 給電:FCVは電気を供給することができます。今回使用するFCVは、災害時500人規模の 避難所で照明・TV・スマホ充電等に使用する場合、3日間使用可といわれています。

現代の ・ 横で変る National TEI ・ 東京場

こども環境情報誌「エコチル」の配布

4月7日、大阪市と(株)アドバコムは、脱炭素社会・資源循環型社会の実現を目指し、「環境教育・啓発の推進に関する連携協定」を締結しました。この協定締結により、(株)アドバコムが発行するこども環境情報誌「エコチル」に、本市が推進する地球温暖化対策、生物多様性保全、資源循環等に関する情報を掲載し、令和4年4月から(8月を除く)毎月、大阪市立小学校の全児童(約11.4万人)に配布しています。「エコチル」を通じて、持続可能な社会の作り手となることが期待されるこども達の地球環境問題への理解を深めてまいります。また、身近な環境問題の発見や気付きを促し、学校や家庭など日常生活の中でもエコが広まるよう努め、環境先進都市大阪を目指します。

https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kankyo/0000562037.html



連携協定締結式 左:大阪市環境局長 右:(株)アドバコム代表取締役



←「エコチル」大阪版 創刊号

令和4年度のエコボラ通信は、 赤松・小澤・瀬川の3名が担当します。 よろしくお願いします。 大阪市 環境局HP



ごあいさつ

昨年度に引き続き「環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体」が大阪市環境局より受託いたしました。 なにわECOスクエア運営並びに自然体験観察園の講座や維持管理、各区の環境啓発講座、エコボランティア 活動の支援などをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

スタッフ紹介 なにわECOスクエア スタッフ





なにわECOスクエア **公** 06-6915-5820 FAX 06-6915-5824 自然体験観察園講座・エコボラ会議など (一財)環境事業協会

☎ 06-6121-6407 FAX 06-6264-8181

ECO縁日・出前講座・おおさか市民環境大学など

(社)大阪自然環境保全協会 生物多様性ネットワーク 会議など

エコボラ活動でわからないことなどございましたらお気軽にお問い合わせください!

2022年度 エコボラ活動について

どんなことをするの?

the end of the

エコボラ研修 (3回)

年に3回、エコボランティアのスキルアップを目的とした研修を行います。

新たに登録されたエコボラ向け の「初級研修」もありますので、 ぜひみなさまご参加ください。

講座補助

環境啓発講座の受付や参加者 誘導など、講座の運営スタッ フとして活動します。

維持管理作業(毎月1回)

毎月第1土曜日の午前中に、自然体験 観察園内の草刈りや調査などを行いま す。

- ・野草広場の草刈り
- ・実生林の毎木調査
- ・畑の維持管理

講師

環境啓発講座で講師として活動 します。

エコボラ会議(毎月1回)

エコボラ活動って

毎月第1土曜日の午後に、 なにわECOスクエアで行います。

- ・環境局からのお知らせ
- ・エコボラ研修について
- ・自然体験観察園講座について
- ・エコボラ活動(維持管理作業)の報告

調查員

「大阪市域の生き物調査」の調査員 として、見つけた生き物の同定や 記録を行います。

- お申し込み方法 ※エコボラ活動の申込みは『大阪市エコボランティア』に登録されている方に限ります。
- ①【なにわエコスタイル】を開く。
- ②【大阪市エコボランティア】をクリック。
- ③【エコボラ活動申込はこちら】をクリック。
- ④ 申込フォームに必要事項を入力し、ご希望の活動にチェックを入れる。

※エコボラ通信発行のお知らせメールに下記のリンク先が書かれていますので、そこから開くことができます。

URL(活動申込サイト):https://www.naniwa-ecostyle.net/申込専用/28751/







2022年度の環境学習・教育事業について ・ 大阪市エコボランティアの皆さんに関わる講座・イベント -

白然体験観察園講座(22回)

エコボランティアが主体となり、鶴見緑地の自然体験観察園を活用した、生物多様性などの体験を取り入れた 市民向けの講座です。

【米講座:7回】



【日程】 (1)4/29 (2)6/19 (3)7/17 49/23 510/16611/6 72/12

【伝統野菜講座:A3回、B3回】



【日程】 A: ①5/I ②6/26 ③7/24 B: ①10/2 ②11/13 ③1/15

【綿講座:2回】



【日程】 (1)5/21 (2)10/22

【藍講座:4回】

【日程】 (1)7/17 (2)9/18 310/16 411/20

【レンコン講座:2回】



【日程】 ①未定 ②未定

【かいぼり講座:1回】



【日程】 ①未定

その他、エコボラ企画の 自主運営講座あります。



大阪市域の生き物探し(12回)

大阪市内の身近な場所を、地図を片手に エコボランティアが市民と一緒にくまなく 調べて、みどりと生き物の記録を蓄積する

※3~4km程度を1日かけてゆっくり歩きます。

いろいろな知識が身につきます。

調査活動です。<u>毎月第4日曜日に開催!</u>

出前講座(50回)

大阪市内の各区役所、図書館、 学校などで行う環境啓発講座です。



図書館deECO



小・中学校の 出前講座

ECO縁日(仮称

「SDGs」をテーマとして、参加者が 環境団体や各活動、環境問題と縁を 結ぶイベントを開催予定です。









【6月4日(土)】エコボラ研修・・・(昨年度3月の延長分)

- 場 所:花博記念ホール 及び なにわECOスクエア・自然体験観察園

①なにわECOスクエア研修室【議題討議】

移動

②花博記念ホール【代表挨拶と活動報告】 移動

③自然体験観察園【活動報告】 移動 2~3グループ

④なにわECOスクエア【館内見学】 移動

⑤花博記念ホール【交流会】 4~5グループ

- - 代表挨拶 ホールでの活動報告 自然体験観察園での説明 -交流会の進行役

〈5月のエコボラ会議で話し合います。〉

エコボラ会議報告(4月)

【開催日】4月9日(土)13:30~15:00

【場所】なにわECOスクエアI階研修室

【参加者】10名

題

①本事業の受託業務内容の説明

環境活動推進施設(なにわECOスクエア運営)・自然体験観察園の維持管理・ 環境学習情報サイト(なにわエコスタイル)の充実・ネットワーク会議の運営業務・ 大阪市エコボランティアの募集支援業務 ・環境問題と縁を結ぶ日(ECO縁日)・ 出前講座、自然体験観察園講座、市域生き物探し講座・オンライン講座(市民環境 大学)・環境教育指導者研修、シンポジウムの実施

- ②エコボラ研修について(延期分)
 - •6月4日(土)13:00~16:00開催
- ③本年度の自然体験観察園講座について(エコボラ企画)
 - ・エコボラ企画を中心に年間22回以上実施する。
 - [米講座(7回) レンコン講座(2回) 綿講座(2回)
 - 伝統野菜講座(A3回·B3回) 池さらい講座(1回)]
 - ・ビオトープ講座(4回)・・・・エコボラ研修として
 - ・みんなで調べる湿地モニタリング調査・・・・エコボラ自主運営講座として

①田んぼの湿地化作業

- ・3月6日に粗朶に支柱を付け、水面位置を決める。
- ・4月10日に面積の再測定とオーバーフロー部に土を盛り、水を張って水質検査をします。
- ②野草・実生プロジェクトの報告
 - ・実生林を掘り下げる作業を行った。50cmにもなると抜けなくなるので苦労しました。
 - ・本日は、草が生い茂っていて、前回の根っこを発見できなかった。
 - 毎木調査では、成長が著しかった。
 - ・柵の作り直しをしました。また、測定方法について教えました。
- ③タデアイ作業及び今後の予定
 - ・発芽が多く間引きをしました。成長度合いが悪いので、今年は畝を増やして成長の原因を調査したい。
- ④米講座と田んぼの現状
 - ・田んぼに菜の花やレンゲが咲いてきています。
 - ・4月29日に種もみをまく予定で、生き物調査も行いたい。
- ⑤蓮田の現状と今後の予定
 - ・根が伸びてきており、茎葉もチラホラ出てきており、今は足を踏み入れられず、水位を見守っている状態です。
 - ・来月になるとアブラムシが発生するので、感染を避けたい。
- ⑥伝統野菜の現状
 - ・4月2日に20cmの穴を開けて堆肥を入れました。
 - ・5月1日に苗を入れる予定です。
 - ・各野菜は元気に育っており、ウスイエンドウは5月1日に収穫できそうです。
 - ・難波ネギは芽が出なかった。

初めての方も



ミーティングID: 988 9013 1053

次回のエコボラ会議は、令和4年5月7日(土)13:30からです。

パスコード : 454635

ボランティア活動への参加及び、エコボラ会議にご出席される方は、 <u>ecobora@naniwa-ecostyle.net</u> まで。

エコボラ通信 2022年4月号

発行 大阪市環境局

編集 環境事業協会・ネイチャーおおさか共同企業体

HP https://naniwa-ecostyle.net/

お問い合わせ

なにわECOスクエア(9時~17時半)

〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135

7 06-6915-5820 **6** 06-6915-5824

⋈ ecobora@naniwa-ecostyle.net



大阪市環境局・赤松が

説明いたします!

参加OK!

